



Gigi Inc.

株式会社 ジェイアール東日本都市開発
くらしとまちに
新しいストーリーを

2026年6月29日
東日本旅客鉄道株式会社
Gigi 株式会社
株式会社ジェイアール東日本都市開発
JR 東日本東北総合サービス株式会社
仙台ターミナルビル株式会社
JR 東日本スタートアップ株式会社

LIVIT

JR東日本東北総合サービス株式会社

仙台ターミナルビル(株)



HAPPY CHILD PROJECT

みんなでつくる、いただきます。「JRE こども食堂」実証実験を行います

～JRE POINT と「こどもごちめし」で地域と連携した“こども食堂”の新たなカタチを検証～

○東日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 東日本）と「第 12 回 JR 東日本スタートアッププログラム」採択企業である Gigi 株式会社（以下、Gigi）は、株式会社ジェイアール東日本都市開発、JR 東日本東北総合サービス株式会社、仙台ターミナルビル株式会社および JR 東日本スタートアップ株式会社と共同で、シャポー市川、シャポー本八幡、福島駅西口パワーシティピボット、エスパル福島にて、「JRE こども食堂」の実証実験を実施します。

○JRE こども食堂とは、JR 東日本グループで展開するこども食堂の総称です。今回の駅商業施設での取り組みでは、JRE POINT 会員から寄付いただいたポイントをもとに、Gigi のサービスである「こどもごちめし」の仕組みを活用し、デジタル食事チケットを配信します。これにより、駅商業施設内の飲食店から地域の子もたちに食事を届けます。本スキームでの実証実験は昨年冬に続き 2 回目の実施であり、持続可能なモデルの構築に向けて検証と改善を行います。

○本取り組みは、JR 東日本が展開する「HAPPY CHILD PROJECT」の取り組みとして、食を通じた地域の見守りと豊かな食の時間の提供を通じて子どもたちを支え、地域社会と連携した子育て支援の推進を目的としています。

1. 「JRE こども食堂」駅商業施設での実証実験 概要

JRE POINT 会員からのポイント寄付をもとに、Gigi が提供する「こどもごちめし」の仕組みを通じて発行されるデジタル食事チケットを配布することで、地域のお子さまは駅商業施設内の飲食店にて食事を楽しむことができます。

(1) 実施期間：2026年8月3日（月）～8月31日（月）（予定）

(2) 実施場所：①首都圏エリア シャポー市川、シャポー本八幡

②福島エリア 福島駅西口パワーシティピボット、エスパル福島

(3) 実施店舗：上記商業施設内 指定店舗における店内飲食およびテイクアウト

(4) 対象：①市川市 ②福島市 在住の中学生以下のお子さま ※保護者の飲食代金は対象外

(5) 提供内容：デジタル食事チケット（お子さま一人あたり 1 回 1,000 円）

※ご利用には「こどもごちめし」の会員登録が必要です。1 会計につき 1,000 円以上のご利用で、ご利用可能なチケットとなります。期間中の利用回数には上限があり、特に支援を必要としているご家庭のお子さまには、より多くご利用いただける仕組みです。

※詳細 URL：<https://jre-kodomoshokudo.kodomo-gochimeshi.org/>



※各駅と駅商業施設担当者（左より市川駅、本八幡駅、福島駅）

2. JRE POINT 寄付メニューについて

本日より、JRE POINT WEB サイトの商品交換ページにて「JRE こども食堂」へのポイント寄付を受け付けます。寄付いただいたポイントは、Gigi が提供する「こどもごちめし」の仕組みを通じてすべて子どもたちの食事に充当されます。駅直結の商業施設という“日常の動線”の中で、仕組みの実効性及び持続性を検証します。

寄付受付 URL : <https://www.jrepoint.jp/item/26000173/>

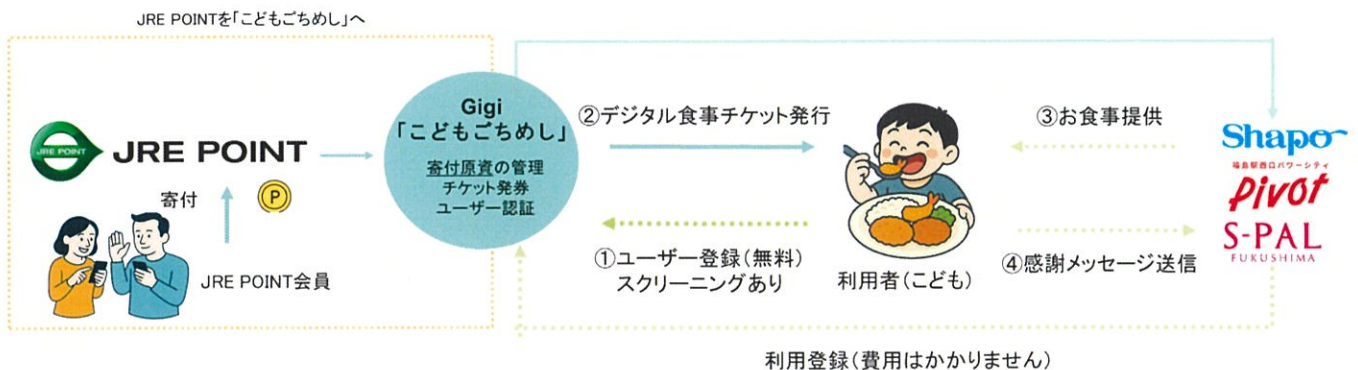
寄付受付期間 : 2026 年 6 月 29 日 (月) ~ 7 月 28 日 (火) (予定)

※本取り組みは、JRE POINT 会員による寄付に加え、JR 東日本からの寄付も活用して実施しています。

3. 駅商業施設型こども食堂の仕組み

JRE POINT 会員さまより寄付いただいたポイントは Gigi の提供する「GOCHI プラットフォーム」によりデジタル食事チケット化されます。「こどもごちめし」にて会員登録をされたお子さまには、各商業施設内の指定店舗にて食事後、支払い時にデジタル食事チケットをご提示いただけます。

【仕組みイメージ図】



※上記はイメージ画像です。

※ご利用には「こどもごちめし」にて会員登録が必要です。

※保護者の方に専用サイトにてお子さまの本人確認を実施していただけます。

本人確認後、ご利用開始までには7日程度お時間をいただけます。

※「こどもごちめし」は、地域の飲食店をこども食堂として活用し、

好きな時間・曜日に利用できるサービスです。(詳細は【参考】をご覧ください)

こども
ごちめし

4. 「JRE こども食堂」の今後のビジョン

JRE こども食堂は、JR 東日本グループが取り組んでいるこども食堂の総称です。より多くの方に認知いただくことを目的に、JRE こども食堂の取り組みをイメージしたデザインを新たに作成し、順次発信してまいります。

今回の駅商業施設型のこども食堂の取り組みは、「ビーンズ武蔵中原」での実証実験に続く第2弾です。これまでの成果を踏まえ、継続的な展開および地域との連携強化を図りながら、地域共創モデルの確立を目指します。

JR 東日本グループとGigiは、駅を拠点に地域のつながりを活かした取り組みを広げ、子育てしやすい社会の実現を推進してまいります。



■ JR 東日本グループ「HAPPY CHILD PROJECT」

JR 東日本グループでは、仕事と家庭の両立を支え、地域社会に貢献することを目指し、首都圏を中心とした沿線で保育園などの子育て支援施設の整備や、親子で楽しめるイベントの開催など、子育て世帯を応援する多様な取り組みを進めています。今後も子育てに関するさまざまなニーズに寄り添いながら、支援の枠を超えて、誰もが暮らしやすい沿線づくりを目指していきます。

URL : <https://www.jreast.co.jp/kosodate/>



■ JRE POINT

「JRE POINT」は、モバイル Suica やえきねっと、ビューカード等のサービスを登録・連携していただくことで、日常のさまざまなシーンで貯めて使える JR 東日本グループの共通ポイントです。

URL : <https://www.jrepoint.jp/>

JRE POINT は貯めたポイントを JRE POINT WEB サイト内の商品交換ページで寄付することができます。

商品交換ページ URL : <https://www.jrepoint.jp/item/list/>



■ JR 東日本スタートアッププログラム

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道、グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募りブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。2017 年度に初めて開催し、これまでに計 149 件の提案を採択。現在、2026 春プログラムは募集を締め切り、現在選定を進めています。内閣府主催の 2018 年度第 1 回日本オープンイノベーション大賞において経済産業大臣賞を受賞、2020 年度第 3 回同賞において環境大臣賞を受賞しました。

URL : <https://jrestartup.co.jp/program/>



■ Gigi 株式会社

Gigi 株式会社は、「Your Happiness is My Happiness」を理念に、ペイフォワード型のデジタル食事チケットを発行する「GOCHI プラットフォーム」を提供しています。「こどもごちめし」「社食ごちめし」などを通じて、人とお店と地域にやさしい仕組みを実現し、ペイフォワードの想いが社会に循環する新しい価値観を創造していきます。

URL : <https://www.gigi.tokyo/>

Gigi Inc.

■ 「こどもごちめし」とは

「こどもごちめし」は、地域の飲食店を“こども食堂”として機能させることで、特に支援を必要としている家庭の子どもたちに食事を届ける仕組みです。デジタルチケットを通じて、支援者・店舗・子どもをつなぎ、従来のこども食堂が抱えていた「人手不足」「不定期開催」「資金不足」といった課題を解決しながら、地域の飲食店・子ども・支援者の三者すべてにメリットのある三方よしの無理なく続けられるモデルを構築しています。

URL : <https://kodomo-gochimeshi.org/>

